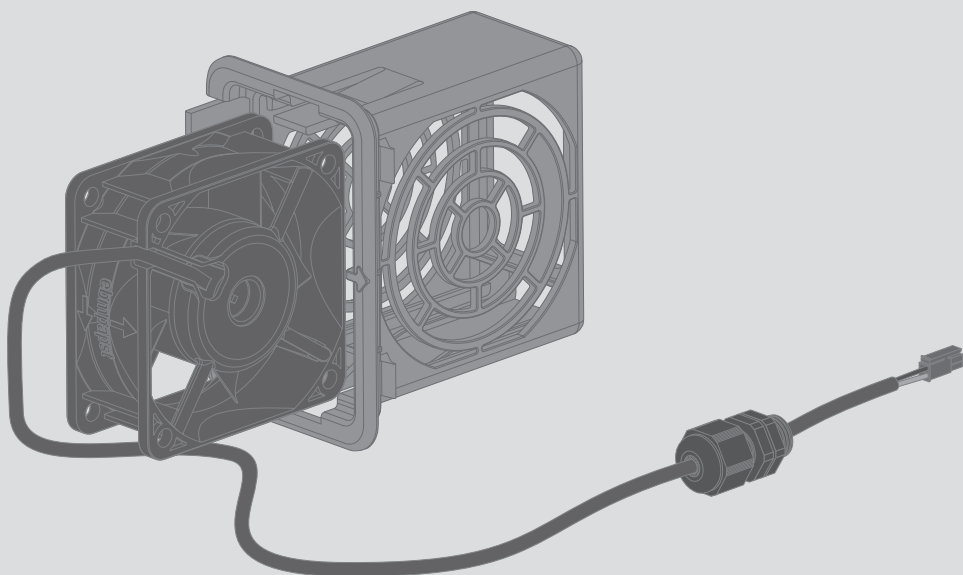


サービスマニュアル
故障したファンの交換
SB 5400TL-JP-22/MP (SUNNY BOY 5400TL-JP)



1 安全上の注意

ここでは、本製品に関わる作業中に守るべき安全上の注意を示します。

怪我や物的損害を防ぎ、製品を長期間使用できるように、以下の説明をよく読み、必ずその指示に従ってください。

⚠ 危険

パワーコンディショナ内の高電圧による致死事故の危険

太陽電池アレイは太陽光により危険な直流電圧を生成し、その電圧はDC導線とパワーコンディショナの通電部品にかかっています。このような導線や部品に触れると、感電する恐れがあります。

- ・ パワーコンディショナにおけるすべての作業は、必ず設置担当者が実施してください。設置担当者には次の条件が最低限必要となります。
 - 第一種または第二種電気工事士としての登録資格があること。
 - SMA パワーコンディショナの仕組みや操作方法に関する知識を持っていること。
 - 電気機器・設備の設置、修理、使用に伴う危険やリスクに対処する訓練を受けていること。
 - SMA パワーコンディショナの電源を安全に切断する方法に関する知識を持っていること。
 - すべての適用される法律と規格に関する知識を持っていること。
 - 建築物の構造と部材に関する知識を持っていること。
- ・ パワーコンディショナで作業を行う前に、必ずパワーコンディショナをすべての電源から切り離してください（www.SMA-Solar.comにあるパワーコンディショナ説明書を参照）。
- ・ パワーコンディショナの電源を切ってから、残留電荷を放電させるためにしばらく待ちます。パワーコンディショナの型式にもよりますが、最大で30分ほど待つ必要があります。具体的な待機時間については、www.SMA-Solar.comにあるパワーコンディショナ説明書の詳細をご覧ください。
- ・ パワーコンディショナの通電部品に触れないでください。

注記

静電気放電によるパワーコンディショナ損傷の恐れ

パワーコンディショナの電気部品に触れると、静電気が発生してパワーコンディショナが破損する恐れがあります。

- ・ 部品に触れる前に、必ず身体の一部を接地してください。

i 電気工事

設置場所に適用される電氣的な条件に従って作業してください。

- ・ どの作業も、電気機器の規格と電気工事関連法規に準拠した方法で行う必要があります。
- ・ すべての作業で労働安全衛生規則を守ってください。

2 ファンの交換

手順：

- 故障したファンを取り外します。
- 新しいファンを取り付けます。

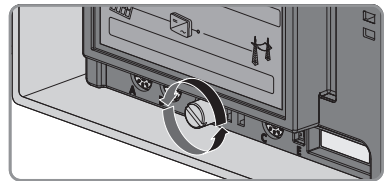
故障したファンの取り外し

1. 危険

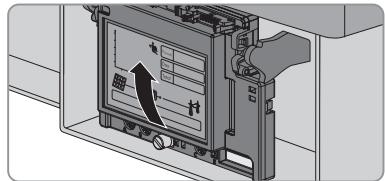
高電圧による致死事故の危険

- パワーコンディショナの電源を切ります（パワーコンディショナの説明書を参照）。

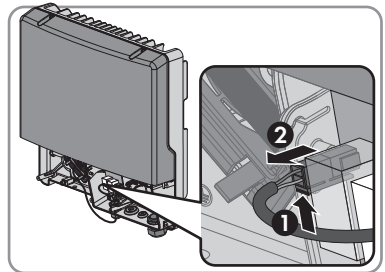
2. 通信機器のねじを外します。



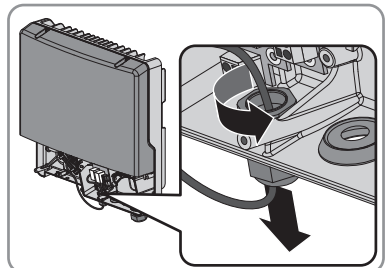
3. カチッとはまるまで、通信機器を上方に持ち上げます。



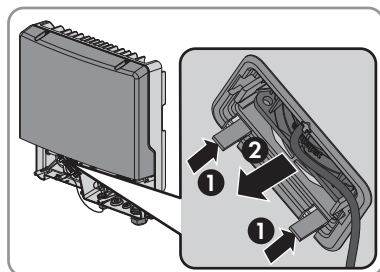
4. 自立運転モジュールからファンコネクタを外し、ジャックから抜きます。



5. ケーブルグラウンドに固定されたファンケーブル用のロックナットを内側から緩め、本体の開口部からケーブルグラウンドを取り外します。その際、パワーコンディショナの開口部からファンケーブルも引き出します。



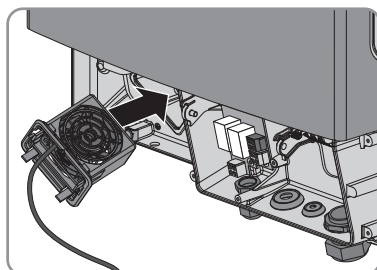
6. ガードのロックングタブを通信機器に押し付けて、ガードの付いたファンを取り外します。



7. 電気・電子機器廃棄物に関する適用規制に基づいて、ガード付きファン、ケーブル、ケーブルグラントを廃棄処分します。

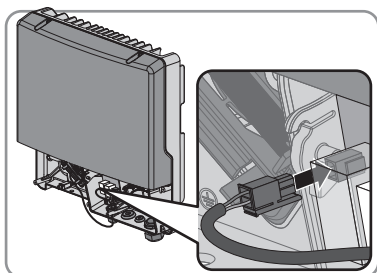
新しいファンの取り付け

1. ガードの付いたファンをパワーコンディショナ本体の開口部に差し込みます。その際、ファンとファンガードの矢印がともに右向きであることを確認してください。

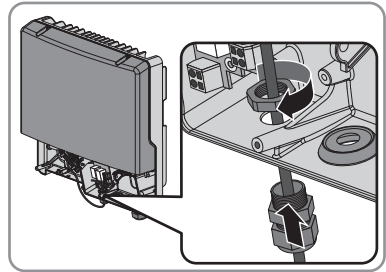


2. ファンガードの右側にあるロックングタブを本体パネルの下に導き、ガード付きファンを本体の開口部に押し込みます。
☑ ファンガードのロックングタブがカチッとロックします。

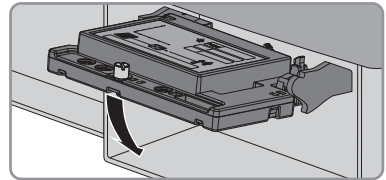
3. 本体開口部からファンケーブルを自立運転モジュールに導き、ケーブルコネクタを自立運転モジュールのジャックに差し込みます。



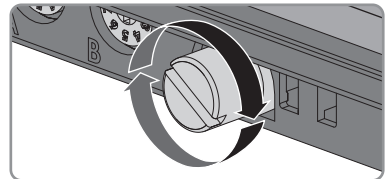
4. ファンケーブル用のケーブルグラントを本体開口部に取り付けます。それには、ケーブルグラントを本体の開口部に差し込み、内側からロックナットを締めます。



5. 通信機器を下に戻します。



6. 通信機器のねじを締めます。



7. パワーコンディショナを再起動します（パワーコンディショナの説明書を参照）。
8. ファンの試験 (6 ページの 3 章を参照).

3 ファンの試験

相応のパラメータを設定することにより、ファンが正しく作動しているかどうかを点検できます。

運転パラメータの基本的な変更手順は、パワーコンディショナまたは通信製品の説明書に記載されています（パワーコンディショナまたは通信製品の取扱説明書を参照）。

手順：

1. **ファン試験**または**FanTst**のパラメータを選択し、**オン**に設定します。
2. 設定を保存します。
3. 吸気が下の換気口から、排気が上の換気口から行われているかどうか、またファンに異音がないか確認します。

下の換気口から吸気がなく、上の換気口から排気がない場合には、またはファンから異音がある場合には、ファンが誤って取り付けられている可能性があります。ファンが正しく取り付けられているかどうかを確認してください。

ファンが正しく取り付けられている場合はサービス契約取扱店にご連絡下さい(7 ページの 4 章を参照)。

4. **ファン試験**または**FanTst**のパラメータを選択し、**オフ**に設定します。
5. 設定を保存します。

4 お問い合わせ

当社製品に関する技術的な問題については、最寄りのサービス契約取扱店にお問い合わせください。このとき、次の情報をお手元にご用意ください。

- パワーコンディショナの型式
- パワーコンディショナの製造番号
- パワーコンディショナのファームウェアのバージョン
- パワーコンディショナの国設定（該当する場合）
- 接続している太陽電池モジュールの型式と数
- パワーコンディショナの設置場所と標高
- ディスプレイに表示されたメッセージ
- オプションで設置している装置（通信機器など）
- （必要に応じて）Sunny Portal 上の発電システムの名称
- （必要に応じて）Sunny Portalのログインデータ

ENERGY
THAT
CHANGES

